

1948
2012
3 / 1

府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／橋口 紀塩 編集人／田中 克義
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

2012国民春闘
大企業は社会的責任
を果たせ
3・15大阪総行動

やりがいを持って働き続けられる 職場をめざし、引き続き全力



2月23日 府議会開会 職員基本条例の制定は許さない

2月10日、府労組連に対し提案された職員基本条例は、十分な労使協議が保障されず、説明責任も果たされず、当局により2月府議会に強行提案されました。府職労は一貫して、職員基本条例は、安易な「首切り」を大阪府が認め、民間にも拡大する恐れがある重大な問題であり、民間でも公務でも1人の首切りも許さない立場で、全力で取り組みを進めてきました。

2月府議会では、職員基本条例が重大な局面を迎えます。「2条例制定を許さない大阪連絡会」「地域連絡会」に結集するとともに、府民との共同をさらに広げ、署名や宣伝行動などの取り組みを進めます。

知事であろうと議会であろうと、憲法や地方自治法を踏み越えることは断じて許せません。「住民のための仕事かしたい」という思いが実現し、やりがいをもち働き続けることのできる風通しの良い職場をつくるために、職員基本条例の撤回をめざし、全力で奮闘しましょう。

再 検証 職員基本条例の問題点

憲法、地方自治法の精神に反する

前文では「都市間競争に

勝ち抜く」「新たな地域経営モデル」などを打ち出す

一方で、第1条では「全体の奉仕者」を「府民全体の

奉仕者」と歪曲し、第3条では「住民の福祉の増進」という地方自治法の根本目的をあえて削除している

。「全体の奉仕者」、「住民の福祉」をうたう憲法や地方自治法の精神に反する

ものです。

根拠ない相対評価

評価制度の目的は、現在の評価制度と同様に「職員の資質・能力・執務意欲の向上」としていますが、目的達成のために、相対評価とする根拠は説明できません

また、分布率(5%、20%、60%、15%、5%)の科学的な根拠についても説明できません

相対評価の導入は、評価制度の目的にはつながらず、職場に混乱を持ち込み、重大な問題があります

数々の違法性も 払拭できず

職員基本条例については、「部長職の公募」「人事監察委員会」「任命権者の裁量権の制約(分限・懲戒

基準を条例で定める等)」「人事委員会への介入」など、さまざまな点で違法性があり、府当局自らもそのことを指摘していました

共同の力で府民要求実現を!

府議会開会日の23日、

府民連(府民要求連絡会)主催の「府庁包囲ラッシュタイムパレード」が開催され、府職労から34名が参加しました。

このラッシュタイムパレードには、「中小企業融資制度をもとに戻して」「少人数学級の実現を」「子どもの医療費助成の拡充を」「教育・職員基本条例を制定するな」な

府民連(府民要求連絡会)主催の「府庁包囲ラッシュタイムパレード」が開催され、府職労から34名が参加しました。

府民連(府民要求連絡会)主催の「府庁包囲ラッシュタイムパレード」が開催され、府職労から34名が参加しました。

府民連(府民要求連絡会)主催の「府庁包囲ラッシュタイムパレード」が開催され、府職労から34名が参加しました。

府民連 ランチャタイム パレード



ど、さまざまな要求を持ち寄り、府民連(府民要求連絡会)主催の「府庁包囲ラッシュタイムパレード」が開催され、府職労から34名が参加しました。



れまでのルールを無視した異常な状況の中で行われました。

しかも、違法性の問題については、合理的な説明もされないまま、2月府議会への上程が強行されました。「誠意を持って協議を尽くす」としながらも、合理的な説明を行わず、労使協議を一方的に打ち切ることとは、民主主義のルールにも反する暴挙であり、断じて許すことはできません。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

府職労は「違法な条例は無効」「1人の『首切り』も許さない」という立場で、引き続き取り組みを強化するとともに、私たちの要求と府民要求を結んで、2月府議会での制定を許さない取り組みに全力を挙げます。

遊歩道

その人は、
医師の宣告通り、半年を迎えたその日に亡くなった▼
元気なころは、分会長や本部役員、さらには再任用職員になっても精力的に組合活動をされていた。仕事でも頼れる存在であり、職場でその人の背中が見えると、なぜか安心した気持ちで仕事ができた。また、仕事や組合活動だけでなく、地域では、自治会の会長を行い、趣味のトランポリンではみんなのまとめ役として活躍されていた▼
そして、闘病生活に入ってから、私と会うたびに、仕事のこと、組合のこと、自分が抜けた後のことなど、自分以外のことばかり心配していた。亡くなる一週間前に会ったときも、私に本を渡してくれた▼私は、その人から多くのことを学んだ▼もうすぐ退職して、ゆっくると自分のために時間を使いたはすなのに、

民のための仕事かしたい」といふ願いの実現する府政をめざし、引き続き、取り組みを進めます。

(H)